（第二面）

防火設備の状況等

【1．建築物の概要】
【イ．階数】　地上　　階　地下　　階
【ロ．建築面積】　㎡
【ハ．延べ面積】　㎡

【2．確認済証交付年月日等】
【イ．確認済証交付年月日】　昭和・平成　　年　　月　　日　第　　号
【ロ．確認済証交付者】　□建築主事　□指定確認検査機関（　　）
【ハ．検査済証交付年月日】　昭和・平成　　年　　月　　日　第　　号
【ニ．検査済証交付者】　□建築主事　□指定確認検査機関（　　）

【3．検査日等】
【イ．今回の検査】　平成　　年　　月　　日実施
【ロ．前回の検査】　□実施（平成　　年　　月　　日報告）　□未実施
【ハ．前回の検査に関する書類の写し】□有　□無

【4．防火設備の検査者】
（代表となる検査者）
【イ．資格】　（　　）建築士　（　　）登録第　　号
防火設備検査員　第　　号
【ロ．氏名のフリガナ】
【ハ．氏名】
【ニ．勤務先】
（　　）建築士事務所　（　　）知事登録第　　号
【ホ．郵便番号】
【ヘ．所在地】
【ト．電話番号】
（その他の検査者）
【イ．資格】　（　　）建築士　（　　）登録第　　号
防火設備検査員　第　　号
【ロ．氏名のフリガナ】
【ハ．氏名】
【ニ．勤務先】
（　　）建築士事務所　（　　）知事登録第　　号
【ホ．郵便番号】
【ヘ．所在地】
【ト．電話番号】

【5．防火設備の概要】
【イ．避難安全検証法等の適用】
□階避難安全検証法（　　階）　□全館避難安全検証法
□その他（　　）
【ロ．防火設備】
□防火扉（　　枚）　□防火シャッター（　　枚）
□耐火クロススクリーン（　　枚）□ドレンチャー（　　台）
□その他（　　台）

【6．防火設備の検査の状況】
【イ．指摘の内容】　□要是正の指摘あり（□既存不適格）　□指摘なし
【ロ．指摘の概要】
【ハ．改善予定の有無】□有（平成　　年　　月に改善予定）　□無

【7．防火設備の不具合の発生状況】
【イ．不具合】　□有　□無
【ロ．不具合記録】□有　□無
【ハ．改善の状況】□実施済　□改善予定（平成　　年　　月に改善予定）　□予定なし

【8．備考】

（第三面）

防火設備に係る不具合の状況

不具合を把握した年月	不具合の概要	考えられる原因	改善（予定）年月	改善措置の概要等

（注意）
1．各面共通関係
① ※印のある欄は記入しないでください。
② 数字は算用数字を、単位はメートル法を用いてください。
③ 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入し添えてください。
2．第一面関係
① 報告者又は検査者の氏名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。
② 検査者が2人以上のときは、代表となる検査者を検査者氏名欄に記入してください。
③ 1欄及び2欄は、所有者又は管理者が法人のときは、「ロ」はそれぞれ法人の名称及び代表者氏名を、「ニ」はそれぞれ法人の所在地を記入してください。
④ 第二面の6欄の「イ」において「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れた場合においては、4欄の「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。また、第二面の6欄の「イ」において、「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れたときは、併せて4欄の「イ」の「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。